



川脇 敏徳

身近な住環境の整備・保全と高齢化社会の対策について
戸建団地等について

Q 街並み形成・分譲からの経年変化に伴う課題は。

A 都市公園の在り方や世代交代した場合などの空き家問題に取り組んでいく。

建築協定について

Q 建築協定に関して現状の問題・課題は。

A 建築協定を変更するには土地所有者などの全員の合意がなければならぬので、建築協定を変更することは非常に困難である。

Q 建築協定に関して居住者・運営委員会からの相談・要望等は。

A 個別具体の案件になるので答弁は控える。

Q 50年前に締結された建築協定の変更。時代の変化、環境の変化、状況の変化に対応したくても、全員の合意を得ることは不可能。建築基準法第74条の改正要望に

向けた基礎自治体の声、現場の声を所管の国交省なりに上げていくべきでは。

A 「法律変更という考え方もあるのだな」と思った。

Q 1983年の建築協定変更における町担当職員の対応・取組と現在の担当課の対応・取組の温度差について。

A 相談にきた時は、丁寧に対応していたかと思う。

Q 高齢者に優しいまちづくりについて

A 国交省の研究所や大学・官民連携等による実証実験等について。

A 今後の課題ということである。



木住野 智行

安心安全で住みよく暮らせるまちづくりの対策について

Q 河川監視システムや防犯カメラの設置箇所や個数及び管理している部署は。

A 河川監視システムは、町管理が1台、都建設局管理が3台、計4箇所を設置。防犯カメラは、生活安全安心課管理が、都道・町道に3台、まちづくり課管理が、公園に5台、学校教育課管理が、通学路に15台、計23箇所を設置。

Q 今後、防犯カメラ等を新たに設置する計画は。

A 現在、新設する予定はない。

Q 子育て支援の充実事業について

A 創設準備中の「こども家庭センター」の規模、準備状況や、開設時期などの具体的な内容は。

A 母子保健と児童福祉に係る業務を一体的に行える施設として、協議を進めている。業務機能は、令和6年4月

を開始する。施設整備は、令和6年度内の工事完了と施設利用開始を予定。

ICT教育の充実について

Q GIGAスクールパソコンのWi-Fi通信環境の改善は。

A 令和6年度内に「電波強度調査」を実施する予定。アクセスポイントは各教室に設置することが理想。通信環境の改善に向けて準備を進めている。

Q GIGAスクールパソコンの更新計画は。

A 現契約が満了を迎える令和7年9月までに更新することが望ましいと考えている。



GIGAスクールの風景